

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		郷土資料の記録と整備				所管	教育委員会 中央図書館	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	43	計画事業名	台東区ゆかりの文学コーナーの充実		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1)文化の継承と発展					[事業開始] 昭和 3 6 年度	
		[施策] ① 文化の検証と保存、活用 [17]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	図書館法、東京都台東区生涯学習センター条例及び東京都台東区図書館館則			
	事業対象	一般区民及び郷土・資料調査室利用者						
	事業目的	台東区の歴史的資料の保全に努めるとともに充実を図り、台東区民および区外の台東区を知ろうとする人々への資料提供を行うことを目的とする。						
	事業内容	①郷土資料の整備並びに資料収集 ②台東区ゆかりの文学コーナーの運営(ゆかり資料収集、歴史散歩、文学講座、展示、企画展関連イベント) ③郷土史講座の開催 ④貴重資料の画像データ化や複製本の作成 ⑤浅草文庫コーナーの運営						
委託の有無	一部委託		委託内容	ゆかりの文学コーナー展示、パネル作成、貴重資料の画像データ化・複製、定点撮影				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	中央図書館開館日数 日		347	338	347	347	
		蔵書数 冊		25,100	23,244	23,901	24,530	
	成果指標	利用件数 件		65,000	40,028	64,660	58,764	
	決算額 (単位：千円)				4,161	5,656	4,047	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			14,851	13,328	17,895	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,909	5,461	3,970	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			252	196	78	
		総経費			19,012	18,985	21,943	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			49	41	47	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			18,963	18,944	21,896			
前年度から改善した事項		貴重資料の管理について、引き続きデジタル化を進めたことに加え、資料の種別ごとの管理に取り組むなど体系立てて整理ができるように取り組んだ。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	資料を活用したレファレンスや特別貸出、企画展示などを通じ、台東区の歴史・文化を知りたいというニーズに様々な形で応えている。					
	効率性	3	貴重資料のデジタル化を進め、資料の管理の効率化を図った。					
	手段の適切性	3	郷土・資料調査室では、台東区の歴史・文化等についての専門的な資料や貴重資料を収集しており、レファレンスや特別貸出なども行っているため、一般利用者から研究者、マスコミなどの幅広いニーズに応えている。					
	目的達成度	4	利用者数は前年度より減少したものの、レファレンス・特別貸出・調べ物などの目的で多くの方に利用されているため。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
レファレンス・特別貸出などにより、台東区の歴史や文化について知りたいという利用者のニーズに応えている。また、企画展やイベントなどもその一助となっている。貴重資料のデジタル化を進め、その公開を図ることで、資料の適切な保存を図りながら、より一層の活用につなげることができる。						拡大		